

白子川 源流部の放射線測定報告②

	5cm	1m
2015年4月	0.13	0.09
2015年5月	0.12	0.13
2015年6月	0.12	0.11
2015年7月	0.12	0.1
2015年8月	0.14	0.14
2015年9月	0.12	0.12
2015年10月	#N/A	#N/A
2015年11月	#N/A	#N/A
2015年12月	0.11	0.12
2016年1月	0.15	0.14
2016年2月	0.14	0.15
2016年3月	0.14	0.11
2016年4月	0.11	0.14
2016年5月	0.14	0.11
2016年6月	0.15	0.09
2016年7月	0.13	0.12
2016年8月	0.24	0.21
2016年9月	0.16	0.13
2016年10月	0.12	0.09
2016年11月	0.11	0.12
2016年12月	0.17	0.13
2017年1月	0.14	0.16
2017年2月	0.14	0.13
2017年3月	0.12	0.1

■2015年4月号(第44号)に15年3月までの測定結果を載せました。少しずつ下がってきており、地上5cmでも1mでも0.19~0.10マイクロシーベルト($\mu\text{Sv/h}$)の間で推移している、という内容でした。今回はそれに続く現在までの2年分を報告します■グラフをみれば一目瞭然、地上5cmも1mもどちらもおおむね0.15~0.09マイクロシーベルトで推移してきていることが分かります■但し、2016年8月の値だけが突出して高く、同12月が少し高めになっています。測定は毎回、同じ4地点で行なっていますが、高かった結果を詳しく見てみると、4地点のうちの1地点だけが高かった(8月は下水ばけ付近だけが0.61、12月は最源流の泥で0.30)のです■もしこれが本当であれば、国が定めた除染基準 $0.23\mu\text{Sv}$ を上回るようになりますが、他の地点には大きな変化が見られなかったことから考えると、これはどうも測定のみかたの方に問題があったのかもしれませんが。いずれにせよ、今後も測定を続け、注意深く行方を見守っていくことにします。

(東谷 篤)

単位: $\mu\text{Sv/h}$

白子川源流部放射能測定値

